



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月12日

東

上場会社名 株式会社立花エレテック

上場取引所

コード番号 8159

URL <https://www.tachibana.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 布山尚伸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部門担当 (氏名) 松浦良典 (TEL) 06-6539-2718

定時株主総会開催予定日 2025年6月26日

配当支払開始予定日 2025年6月9日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	220,112	△4.7	8,222	△23.6	8,690	△26.9	7,046	△16.8
2024年3月期	231,042	1.7	10,764	4.3	11,886	8.0	8,471	8.0

(注) 包括利益 2025年3月期 7,526百万円(△43.6%) 2024年3月期 13,346百万円(45.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	299.74	—	7.5	5.1	3.7
2024年3月期	347.27	—	9.6	7.2	4.7

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	165,416	94,992	57.4	4,134.20
2024年3月期	178,281	92,572	51.9	3,860.73

(参考) 自己資本 2025年3月期 94,992百万円 2024年3月期 92,572百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	16,462	△830	△9,348	20,422
2024年3月期	2,126	△1,289	2,272	14,037

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	2,413	28.8	2.8
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00	2,321	33.4	2.5
2026年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		41.8	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	225,000	2.2	7,500	△8.8	8,000	△7.9	5,500	△21.9	239.37

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	25,025,242株	2024年3月期	25,025,242株
② 期末自己株式数	2025年3月期	2,048,062株	2024年3月期	1,047,351株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	23,507,006株	2024年3月期	24,395,907株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	152,065	△5.5	6,414	△10.7	7,546	△13.4	6,312	△0.3
2024年3月期	160,941	7.3	7,179	11.1	8,718	19.5	6,334	20.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	268.55	—
2024年3月期	259.66	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年3月期	122,785	67,989	55.4	2,959.01
2024年3月期	138,311	66,991	48.4	2,793.87

(参考) 自己資本 2025年3月期 67,989百万円 2024年3月期 66,991百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・当社は、2025年6月4日（水）に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、個人消費や設備投資の持ち直しが見られ、景気は回復基調で推移しました。一方で、原材料価格の上昇と為替の変動に加え、中国市場の需要低迷など様々な要因から景気の先行きは依然として厳しい状況が続いております。

当社企業グループが関係する業界におきましては、流通在庫の調整が長期化する中、当社の主力事業であるF Aシステムおよび半導体デバイスの両事業分野において、成長の勢いが鈍化しました。

このような状況下にあつて、当社企業グループは中長期経営計画「NEW C.C. J2200」の施策の実行に一丸となつて邁進し、来るべき未来社会に選ばれる技術商社のパイオニアとして、F Aシステム事業においてはロボットやM2M技術を活用した工場の自動化・省人化ニーズを捉えたソリューション提案や3Dプリンターによる新しいものづくり技術を普及させる活動を、半導体デバイス事業においてはこれまで培ってきた独自技術をもつてお客様のシステム開発を支援するための製品の技術提案活動をグローバルに展開してまいりました。また、当社企業グループの高い技術力を発信する場として、世界最大級の食品製造総合展「FOOMA JAPAN 2024」や「Edge Tech +2024」に出展するなど、お客様の現場の課題解決に向けた当社企業グループのソリューション提案事例を広くアピールしてビジネス拡大に取り組んでおります。当期においては、2024年11月に半導体デバイスやF Aシステム分野の需要拡大が見込まれるインドにおいて地域のニーズを捕捉して拡販を図るため「タチバナセールス（インド）社」を設立し、2025年1月より営業を開始いたしました。

また、DXの推進、人財の確保など、中長期を見据えた必要投資については、継続して積極的に実行しております。

これらの活動の成果として、当連結会計年度の業績は、売上高2,201億12百万円（前年度比4.7%減）、営業利益82億22百万円（前年度比23.6%減）、経常利益86億90百万円（前年度比26.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は70億46百万円（前年度比16.8%減）となりました。

セグメント別については以下のとおりであります。

〔F Aシステム事業〕

売上高：1,086億27百万円（前年度比8.7%減）、営業利益：49億78百万円（前年度比20.5%減）

F A機器分野では、低圧配電制御機器が堅調に推移したものの、前年が製品供給の回復によって大幅伸長したことによる反動から、プログラマブルコントローラー、インバーター及びACサーボは大きく減少しました。

産業機械分野ではレーザー加工機は減少しましたが、工作機械と自動化設備は伸長しました。産業デバイスコンポーネント分野では、在庫調整の影響から特に子会社の接続機器が大幅に減少しました。一方で注力しているシステムソリューションビジネスでは、引き合い案件が増加し、大きく伸長しました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年度比8.7%減少いたしました。

〔半導体デバイス事業〕

売上高：840億21百万円（前年度比2.2%減）、営業利益：25億8百万円（前年度比38.0%減）

半導体デバイス事業では、半導体分野でメモリーは大幅に伸長したものの、その他の機種については国内外ともに顧客の在庫調整と中国市場の回復遅れから前年同期を下回りました。電子デバイス分野では、SSD（フラッシュメモリーを搭載した半導体記憶装置）並びに液晶は伸長しましたが、その他のデバイス品は減少しました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年度比2.2%減少いたしました。

〔施設事業〕

売上高：212億66百万円（前年度比1.2%増）、営業利益：7億9百万円（前年度比32.3%増）

施設事業では、店舗用パッケージエアコンと設備用パッケージエアコンがリニューアル需要を受けて伸長し、エコキュートも更新需要と補助金効果によって伸長しました。更に、LED照明が旺盛なりニューアル需要と大型案件の獲得もあって好調で、データセンター向け案件についても堅調に推移し、監視制御設備が伸長しました。

また、太陽光発電システムを含むカーボンニュートラル案件で、受注が大きく増加しました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年度比1.2%増加し、過去最高となりました。

〔その他〕

売上高：61億97百万円（前年度比18.8%増）、営業利益：27百万円（前年度は77百万円の損失）

EMS（電子機器製造受託）分野では、電子部品の物不足が概ね解消したことで、プラットフォーム可動棚を始めとして既存顧客の生産が総じて好調に推移しました。MMS（金属加工製造受託）分野では、期中の円安並びに材料費高騰の影響を受けて利益確保が厳しい環境ながらも、主力の立体駐車場向けの部材が好調に推移しました。その結果、その他事業の売上高は、前年度比18.8%増加いたしました。

上記セグメントの内、海外関連売上高については以下のとおりであります。

売上高：397億19百万円（前年度比5.6%増）

海外関連売上高は、中国市場の低迷と主要顧客における在庫増加の影響を受けましたが、為替の影響により売上高は増加しました。結果、海外関連売上高比率は前年から1.7ポイント増加し、18.0%となりました。

（2）当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて128億65百万円減少の1,654億16百万円となりました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少108億90百万円、商品の減少84億62百万円、現金及び預金の増加91億24百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて152億85百万円減少の704億23百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の減少114億51百万円、短期借入金の減少45億16百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて24億20百万円増加の949億92百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加46億75百万円、自己株式の取得による減少27億35百万円であります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当社企業グループの当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、204億22百万円となり前連結会計年度末より63億84百万円増加いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、164億62百万円の収入（前連結会計年度は21億26百万円の収入）となりました。主な内容は、税金等調整前当期純利益103億10百万円、売上債権の減少額116億15百万円、棚卸資産の減少額92億71百万円などの増加と仕入債務の減少額124億50百万円などの減少であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、8億30百万円の支出（前連結会計年度は12億89百万円の支出）となりました。主な内容は、定期預金の増加による支出27億39百万円、有形固定資産の売却による収入17億52百万円などあります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、93億48百万円の支出（前連結会計年度は22億72百万円の収入）となりました。主な内容は、短期借入金の減少による支出45億96百万円、自己株式の取得による支出27億35百万円などあります。

(4) 今後の見通し

米国政府における関税政策の影響により、中国を中心とするアジア地域の経済活動に不透明感が増しており、国内では人手不足や物価高騰による原価アップ、金利上昇や急激な為替変動が加わり、依然として先行きは不透明な状況が続くことが予想されます。

このような環境において当社企業グループは、中長期経営計画で推し進めているソリューションビジネスに注力すると共に、DX推進と人財への投資を積極的に進めることで、次の中長期経営計画の足場固めとし、200年企業に向けた経営基盤の強化を図ってまいります。

現時点での2026年3月期の連結業績見通しは、以下のとおりであります。

	通 期	
売上高	225,000百万円	(前年度比 102.2%)
営業利益	7,500百万円	(前年度比 91.2%)
経常利益	8,000百万円	(前年度比 92.1%)
親会社株主に帰属する当期純利益	5,500百万円	(前年度比 78.1%)

※前年度に、政策保有株を含む保有資産の売却に伴う特別利益を計上したことにより、2026年3月期当期純利益は前年対比で減少しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社企業グループは、連結財務諸表の同業他社との比較可能性を考慮して、会計基準については日本基準を採用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,945	24,069
受取手形、売掛金及び契約資産	77,908	67,018
有価証券	—	200
商品	43,280	34,818
仕掛品	4	47
原材料	1	1
未収入金	5,014	3,379
その他	775	766
貸倒引当金	△167	△60
流動資産合計	141,762	130,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,978	8,179
減価償却累計額	△5,845	△5,990
建物及び構築物(純額)	2,132	2,189
機械装置及び運搬具	69	67
減価償却累計額	△46	△53
機械装置及び運搬具(純額)	23	14
工具、器具及び備品	1,599	1,791
減価償却累計額	△1,330	△1,421
工具、器具及び備品(純額)	269	369
土地	3,569	2,494
リース資産	144	121
減価償却累計額	△55	△43
リース資産(純額)	89	78
建設仮勘定	25	18
有形固定資産合計	6,109	5,164
無形固定資産		
ソフトウェア	324	419
その他	590	842
無形固定資産合計	914	1,262
投資その他の資産		
投資有価証券	26,412	25,794
長期貸付金	4	4
退職給付に係る資産	1,876	1,704
繰延税金資産	332	328
その他	945	992
貸倒引当金	△76	△76
投資その他の資産合計	29,495	28,748
固定資産合計	36,518	35,175
資産合計	178,281	165,416

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,015	44,563
短期借入金	7,784	3,267
未払法人税等	1,715	1,473
賞与引当金	1,707	1,289
その他	6,530	7,139
流動負債合計	73,753	57,733
固定負債		
長期借入金	6,816	7,250
長期末払法人税等	—	6
繰延税金負債	4,136	4,387
退職給付に係る負債	622	669
その他	380	376
固定負債合計	11,955	12,690
負債合計	85,709	70,423
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,874	5,874
資本剰余金	6,146	6,146
利益剰余金	71,066	75,741
自己株式	△3,010	△5,746
株主資本合計	80,076	82,016
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,710	9,405
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	2,011	3,026
退職給付に係る調整累計額	772	545
その他の包括利益累計額合計	12,495	12,976
純資産合計	92,572	94,992
負債純資産合計	178,281	165,416

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	231,042	220,112
売上原価	199,276	190,783
売上総利益	31,765	29,328
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	2,671	2,578
給料及び手当	9,312	9,486
賞与引当金繰入額	1,704	1,271
退職給付費用	225	337
減価償却費	458	539
その他	6,629	6,892
販売費及び一般管理費合計	21,001	21,105
営業利益	10,764	8,222
営業外収益		
受取利息	72	211
受取配当金	410	512
仕入割引	41	37
為替差益	673	—
貸倒引当金戻入額	—	10
雑収入	111	170
営業外収益合計	1,309	943
営業外費用		
支払利息	112	131
為替差損	—	301
雑損失	75	42
営業外費用合計	187	475
経常利益	11,886	8,690
特別利益		
固定資産売却益	—	666
投資有価証券売却益	60	992
特別利益合計	60	1,658
特別損失		
投資有価証券評価損	35	39
貸倒引当金繰入額	95	—
特別損失合計	131	39
税金等調整前当期純利益	11,815	10,310
法人税、住民税及び事業税	3,363	2,963
法人税等調整額	△19	300
法人税等合計	3,343	3,263
当期純利益	8,471	7,046
親会社株主に帰属する当期純利益	8,471	7,046

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	8,471	7,046
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,994	△305
繰延ヘッジ損益	1	△0
為替換算調整勘定	541	1,014
退職給付に係る調整額	336	△227
その他の包括利益合計	4,874	480
包括利益	13,346	7,526
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	13,346	7,526
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,874	6,146	65,057	△58	77,020
当期変動額					
剰余金の配当			△2,463		△2,463
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,471		8,471
自己株式の取得				△2,952	△2,952
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	6,008	△2,952	3,055
当期末残高	5,874	6,146	71,066	△3,010	80,076

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	5,716	△1	1,469	435	7,620	84,641
当期変動額						
剰余金の配当						△2,463
親会社株主に帰属する 当期純利益						8,471
自己株式の取得						△2,952
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,994	1	541	336	4,874	4,874
当期変動額合計	3,994	1	541	336	4,874	7,930
当期末残高	9,710	0	2,011	772	12,495	92,572

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,874	6,146	71,066	△3,010	80,076
当期変動額					
剰余金の配当			△2,371		△2,371
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,046		7,046
自己株式の取得				△2,735	△2,735
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	4,675	△2,735	1,939
当期末残高	5,874	6,146	75,741	△5,746	82,016

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	9,710	0	2,011	772	12,495	92,572
当期変動額						
剰余金の配当						△2,371
親会社株主に帰属する 当期純利益						7,046
自己株式の取得						△2,735
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△305	△0	1,014	△227	480	480
当期変動額合計	△305	△0	1,014	△227	480	2,420
当期末残高	9,405	△0	3,026	545	12,976	94,992

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,815	10,310
減価償却費	459	541
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12	△417
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	98	△10
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△178	△98
受取利息及び受取配当金	△483	△724
支払利息	112	131
為替差損益 (△は益)	△164	142
固定資産売却損益 (△は益)	—	△666
投資有価証券売却損益 (△は益)	△60	△992
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,604	11,615
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,944	9,271
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,537	△12,450
未収入金の増減額 (△は増加)	△933	1,827
その他	1,001	614
小計	5,668	19,095
利息及び配当金の受取額	506	751
利息の支払額	△112	△132
法人税等の支払額	△3,936	△3,252
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,126	16,462
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	137	△2,739
有形固定資産の取得による支出	△918	△364
有形固定資産の売却による収入	0	1,752
無形固定資産の取得による支出	△490	△530
投資有価証券の取得による支出	△240	△146
投資有価証券の売却による収入	135	1,219
投資有価証券の償還による収入	100	—
貸付けによる支出	△4	△2
貸付金の回収による収入	2	2
その他の支出	△64	△86
その他の収入	54	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,289	△830
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	914	△4,596
長期借入れによる収入	6,800	450
長期借入金の返済による支出	△13	△73
リース債務の返済による支出	△20	△31
自己株式の純増減額 (△は増加)	△2,952	△2,735
配当金の支払額	△2,455	△2,361
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,272	△9,348
現金及び現金同等物に係る換算差額	357	99
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,466	6,384
現金及び現金同等物の期首残高	10,571	14,037
現金及び現金同等物の期末残高	14,037	20,422

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号 2024年3月22日)を当連結会計年度の期首から適用しております。

(セグメント情報等)

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社企業グループは、取り扱う商品・サービスを基軸として区分した事業の種類別に国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。当社企業グループの報告セグメント及びその主要取扱商品・サービスは次のとおりであります。

報告セグメント	主要取扱商品・サービス
F Aシステム事業	プログラマブルコントローラー、インバーター、ACサーボ、各種モーター、配電制御機器、産業用ロボット、放電加工機、レーザー加工機、コネクタ、エンベデッド機器、産業用パソコン、タッチパネルモニター
半導体デバイス事業	半導体(マイコン、ASIC、パワーモジュール、メモリー、アナログIC、ロジックIC)、電子デバイス(メモリーカード、密着イメージセンサー、液晶)
施設事業	パッケージエアコン他空調機器、LED照明、太陽光発電システム、オール電化機器、ルームエアコン、昇降機、受変電設備機器、監視制御装置

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額
	FAシステム 事業	半導体デバ イス事業	施設事業	計				
売上高								
日本	115,173	54,777	21,011	190,962	5,051	196,013	—	196,013
アジア他	3,745	31,118	—	34,864	164	35,028	—	35,028
顧客との契約から 生じる収益	118,918	85,896	21,011	225,826	5,215	231,042	—	231,042
外部顧客への売上高	118,918	85,896	21,011	225,826	5,215	231,042	—	231,042
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	118,918	85,896	21,011	225,826	5,215	231,042	—	231,042
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は営業損失(△))	6,262	4,043	535	10,841	△77	10,764	—	10,764
セグメント資産	65,617	55,385	12,316	133,319	3,612	136,932	41,349	178,281
その他の項目								
減価償却費	269	119	55	444	13	458	—	458
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	797	334	180	1,313	44	1,357	—	1,357

(注) 1 「その他」の内容は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「MS事業」を含んでおります。

2 セグメント資産の調整額41,349百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産で、その主なものは、余資運用資金（現金及び預金等）及び長期投資資金（投資有価証券等）であります。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額
	FAシステム 事業	半導体デバ イス事業	施設事業	計				
売上高								
日本	105,991	50,192	21,266	177,450	5,596	183,046	—	183,046
アジア他	2,635	33,829	—	36,464	600	37,065	—	37,065
顧客との契約から 生じる収益	108,627	84,021	21,266	213,914	6,197	220,112	—	220,112
外部顧客への売上高	108,627	84,021	21,266	213,914	6,197	220,112	—	220,112
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	108,627	84,021	21,266	213,914	6,197	220,112	—	220,112
セグメント利益(営業利益)	4,978	2,508	709	8,195	27	8,222	—	8,222
セグメント資産	56,108	48,996	7,670	112,775	2,776	115,552	49,863	165,416
その他の項目								
減価償却費	315	145	64	525	14	539	—	539
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	628	240	141	1,010	28	1,038	—	1,038

(注) 1 「その他」の内容は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「MS事業」を含んでおります。

2 セグメント資産の調整額49,863百万円は、報告セグメントに配分していない全社資産で、その主なものは、余資運用資金（現金及び預金等）及び長期投資資金（投資有価証券等）であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
196,013	34,860	168	231,042

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
6,066	43	—	6,109

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載しておりません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
183,046	36,678	387	220,112

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	アジア	その他	合計
5,128	36	—	5,164

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載しておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	3,860円73銭	4,134円20銭
1株当たり当期純利益金額	347円27銭	299円74銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	8,471	7,046
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に 帰属する当期純利益(百万円)	8,471	7,046
普通株式の期中平均株式数(千株)	24,395	23,507

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月12日開催の取締役会において、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき、自己株式取得に係る事項につき決議しました。

1. 自己の株式の取得を行う理由

資本政策の一環として、資本効率の向上と株主還元の強化を図るため、自己株式の取得を行うものであります。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 1,000,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 4.35%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 50億円(上限) |
| (4) 取得期間 | 2025年5月13日～2026年3月31日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付け |

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,083	11,071
受取手形	2,367	1,402
電子記録債権	15,614	12,378
売掛金	45,454	38,073
商品	25,924	21,146
前渡金	319	472
前払費用	150	159
未収入金	4,036	2,626
その他	109	73
貸倒引当金	△64	△53
流動資産合計	101,996	87,352
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,919	1,983
構築物	33	28
車両運搬具	12	8
工具、器具及び備品	211	277
土地	2,202	1,128
建設仮勘定	25	16
有形固定資産合計	4,404	3,443
無形固定資産		
ソフトウェア	295	386
その他	552	809
無形固定資産合計	848	1,196
投資その他の資産		
投資有価証券	23,259	22,863
関係会社株式	6,661	6,661
出資金	30	30
長期貸付金	132	126
長期前払費用	47	39
差入保証金	114	108
前払年金費用	763	909
その他	131	131
貸倒引当金	△76	△76
投資その他の資産合計	31,063	30,793
固定資産合計	36,315	35,433
資産合計	138,311	122,785

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	216	171
電子記録債務	12,320	8,911
買掛金	36,181	26,736
短期借入金	4,430	396
未払金	1,911	1,787
未払費用	380	318
未払消費税等	—	1,189
未払法人税等	1,316	1,158
前受金	2,453	2,285
預り金	1,463	1,156
前受収益	3	3
賞与引当金	1,331	966
その他	—	0
流動負債合計	62,009	45,082
固定負債		
長期借入金	6,000	6,050
長期末払法人税等	—	6
繰延税金負債	3,239	3,588
資産除去債務	11	9
その他	60	60
固定負債合計	9,310	9,713
負債合計	71,320	54,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,874	5,874
資本剰余金		
資本準備金	5,674	5,674
その他資本剰余金	0	0
資本剰余金合計	5,674	5,674
利益剰余金		
利益準備金	349	349
その他利益剰余金		
別途積立金	38,900	38,900
繰越利益剰余金	10,095	14,036
利益剰余金合計	49,344	53,286
自己株式	△3,010	△5,746
株主資本合計	57,882	59,089
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,107	8,900
繰延ヘッジ損益	0	△0
評価・換算差額等合計	9,108	8,900
純資産合計	66,991	67,989
負債純資産合計	138,311	122,785

(2) 損益計算書

(単位: 百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	160,941	152,065
売上原価	140,003	132,048
売上総利益	20,938	20,017
販売費及び一般管理費	13,758	13,603
営業利益	7,179	6,414
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	978	1,241
仕入割引	0	—
為替差益	578	—
貸倒引当金戻入額	—	11
雑収入	107	139
営業外収益合計	1,663	1,392
営業外費用		
支払利息	60	76
為替差損	—	147
雑損失	63	35
営業外費用合計	124	259
経常利益	8,718	7,546
特別利益		
固定資産売却益	—	665
投資有価証券売却益	58	723
特別利益合計	58	1,389
特別損失		
投資有価証券評価損	—	39
特別損失合計	—	39
税引前当期純利益	8,777	8,897
法人税、住民税及び事業税	2,474	2,308
法人税等調整額	△30	276
法人税等合計	2,443	2,584
当期純利益	6,334	6,312

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				自己株式	株主資本 合計
		資本 準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
						別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	5, 874	5, 674	0	5, 674	349	38, 900	6, 224	45, 473	△58	56, 964
当期変動額										
剰余金の配当							△2, 463	△2, 463		△2, 463
当期純利益							6, 334	6, 334		6, 334
自己株式の取得									△2, 952	△2, 952
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）										
当期変動額合計	－	－	－	－	－	－	3, 871	3, 871	△2, 952	918
当期末残高	5, 874	5, 674	0	5, 674	349	38, 900	10, 095	49, 344	△3, 010	57, 882

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	5,294	△1	5,292	62,256
当期変動額				
剰余金の配当				△2,463
当期純利益				6,334
自己株式の取得				△2,952
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	3,813	1	3,815	3,815
当期変動額合計	3,813	1	3,815	4,734
当期末残高	9,107	0	9,108	66,991

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本									
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	
		資本 準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益 準備金	その他利益剰余金				利益剰余金 合計
						別途 積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	5,874	5,674	0	5,674	349	38,900	10,095	49,344	△3,010	57,882
当期変動額										
剰余金の配当							△2,371	△2,371		△2,371
当期純利益							6,312	6,312		6,312
自己株式の取得									△2,735	△2,735
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）										
当期変動額合計	－	－	－	－	－	－	3,941	3,941	△2,735	1,206
当期末残高	5,874	5,674	0	5,674	349	38,900	14,036	53,286	△5,746	59,089

	評価・換算差額等			純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	9,107	0	9,108	66,991
当期変動額				
剰余金の配当				△2,371
当期純利益				6,312
自己株式の取得				△2,735
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△206	△0	△207	△207
当期変動額合計	△206	△0	△207	998
当期末残高	8,900	△0	8,900	67,989